



代表取締役  
中井 佑

### 浜通り復興に 向けたメッセージ

弊社が挑戦している次世代モビリティの開発を通じて、この地域に新たな技術と世代を呼び込み次の時代を創っていききたいと思います。

廃炉

ロボット・ドローン

エネルギー・環境・リサイクル

農林水産業

医療関連

航空宇宙

## PeVTOLの操縦安全性・離着陸安全性を高める コックピットの実用化開発

# 100kmを30分で移動する空飛ぶクルマ

個人用空飛ぶクルマ（以下PeVTOL）の乗員の、機体の操作・離着陸の安全性を向上するコックピットを開発します。操縦者が、機体の状況や環境を正確に理解し、安全に垂直離着陸・遷移を行います。

### 開発背景

福島ロボットテストフィールド（以下RTF）を重点的に活用してPeVTOLとその技術開発を進めており、南相馬市との連携を通じて地域産業の発展への貢献を目指します。現在、RTFに近接した土地に開発拠点を整備する調整をしており、この地を中心に重点開発を行います。

### 実用化開発の目標

|            |                                |
|------------|--------------------------------|
| 実用化時期      | 令和7年度（2025年度）                  |
| 販売製品・サービス名 | Mk-5(PeVTOL)                   |
| 成果物（最終年度）  | Mk-5キット販売台数                    |
| 創出される経済効果  | 地元企業への製造の発注による地元企業の売り上げと雇用者の拡大 |

### 開発のポイント

|         |  |
|---------|--|
| 要素技術    | 独自の設計に基づく機体制御技術無資格者でも容易に操できる入力インターフェイス                 |
| 開発のポイント | 直感的なインターフェイスがあることで学習コストが削減するため、汎用的に活用していただける機体の実現可能です。 |

実施期間 2019～2023年

実用化開発場所 南相馬市

連携自治体 南相馬市

### 浜通り地域への経済波及効果

新規雇用人数 15名（うち地元雇用5名者）  
拠点立地件数（1件、南相馬市）  
機体部品を地元企業2社より調達

### これまでに得られた成果

PeVTOL 試作機の製造  
日経ビジネス掲載  
第1回ドローンサミットへの実機展示などの出展  
BSNHKでの空飛ぶクルマ特集番組出演

## テトラ・アビエーション株式会社

福島県南相馬市原町区萱浜新赤沼83番  
☎050-3145-0155（担当：新井秀美）  
✉mail-aid@tetra-aviation.com

投資規模 5~9億円

開発人数 10~29名

販売時期 令和7年度（2025年度）

販売形態 ・機体販売

販売見込先 米国個人顧客

協業希望先 ・電力会社などインフラサービス企業  
・航空産業へ関心のあるサプライヤー

